

らぶらす

ライブラリーニュース Vol.17

冬号
2017.1

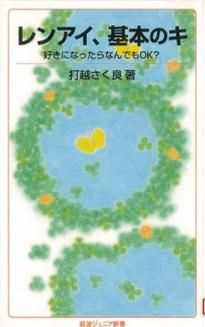
デートDV防止に向けて

配偶者または事実婚のパートナーなど親密な関係にある男女間における暴力のことをDV(ドメスティック・バイオレンス)といいます。婚姻関係にない交際中のカップルにも暴力が起こっており、これをデートDVといいます。

デートDVは、中学生・高校生や若い世代の身近にも存在しています。しかし、「若いカップルの間のちょっとしたトラブル」「付き合い合っているだけ(結婚していない)なら別れればいい」などと軽視されがちで、周囲が気づかないあいだに暴力が深刻化したり、相談につながりにくいという問題があります。らぶらすでは、平成21年度から世田谷区の中学生・高校生に向けて学校出前講座《デートDV》を実施しており、その中で大学生がデートDVをテーマに作成した「ライブラリーニュース学校出前講座特集号」の配布や、ライブラリーに所蔵する関連図書の紹介を行っています。

『レンアイ、基本のキ 好きになったらなんでもOK?』

打越 さく良 著
岩波書店



「あのひと私は別の人間」、それが恋愛を始めるときの最初のルール。デートDV被害にあったときや、被害者から相談されたときに役立つ対処法を紹介する。相談窓口一覧付き。

『リベンジポルノ —性を拡散される若者たち—』

渡辺 真由子 著
弘文堂



「リベンジポルノ」は相手の性的な画像や動画を、同意なしに公開・拡散する行為。SNSなど新しいメディアを悪用した暴力に対し、被害にあわないためにできること、解決方法を探る。

『デートDVと学校 “あした”がある』

高橋 裕子 編著
エイデル研究所



学校でのデートDV防止教育の目的は、加害・被害の自覚と、友人・教師・親が気づくこと。第5章「性的自立度のバロメーター」は、中学生・高校生向けのデートDV講座用資料。

[デートDV防止を知る本]



『愛する、愛される
デートDVをなくす・若者のためのレッスンA』
山口のりこ 著
梨の木舎



『ハタチまでに
知っておきたい
性のこと』
橋本 紀子・田代 美代子・関口 久志編
大月書店



『デートDV・ストーカー
対策のネクストステージ』
伊田 広行 著
解放出版社



『平成27年度
らぶらす学校出前講座《デートDV》
アンケート調査報告書』
世田谷区立男女共同参画
センターらぶらす

らぶらす
ホームページ



http://www.laplace-
setagaya.net

利用案内

らぶらす資料コーナー(ライブラリー)へようこそ！

らぶらす資料コーナーでは、およそ1万9千点の書籍やDVD、行政資料などを所蔵しています。運転免許証や健康保険証など、住所とお名前の確認できる書類をお持ちいただければ、その場で利用者登録ができます。1回につき3点まで、2週間の貸出が可能です(AV資料1週間まで)。

らぶらす開館時間

9:00-22:00

図書貸出時間

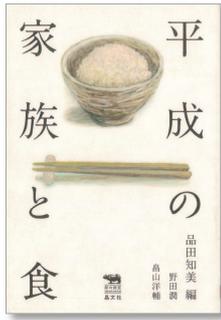
9:00-21:30

休館日:毎月第3月曜日

(祝日の場合はその翌日)

及び年末年始

新着図書から



『平成の家族と食』

品田 知美 編 野田 潤・畠山 洋輔 著
晶文社

「あなたはきょう目覚めてからどんな食べ物を口にしてくださいか」冒頭のこの言葉から、食について、家族について、どれほど意識を持って日々を過ごしているか、考えさせられる。膨大なデータから、それぞれの家族の健康や働き方に対する思いや食卓の姿、ひいては社会のありようが浮かんでくる。終章のタイトルのように「家族と食はどこへむかうのか」を考えたい。

食に
まつわる本



『食べるのがこわい』

ブライアン・ラスク
ルーシー・ワトソン 著
大月書店



『女ひとりの夜つまみ』

ツツレハナコ 著
幻冬舎



『君たちはどう働くか』

今野 晴貴 著
皓星社

ベストセラー『ブラック企業』の著者、今野晴貴(NPO法人POSSE代表)が、「どこでバイトをすればいいのかわからないのか」「どこまでがんばるべきか」「働き出す前になにを知っておけばいいのかわからないのか」、若い世代に向けて労働契約法などを通してわかりやすく解説する。大人が読んででも勉強になる。

働く
現場の
諸問題



『職場のハラスメント 適正な対応と実務』

中井 智子 著
労務行政



『わたしらしく働く!』

服部 みれい 著
マガジンハウス



『本当は結婚したくないのだ症候群』 未婚・結婚 パパになる

北条 かや 著
青春出版社

結婚したい、したくない、しない……結婚に対する距離感・意識はさまざま。結婚が必ずしも幸せを運んでくるわけではないし、しない方が幸福感を感じられる場合もある。一方で、友だちの幸せそうな話を聞くと、憧れを感じたりする。迷いのいっぱい詰まった独身女性たち取材した著者が、「結婚したい」という願望の正体に迫る一冊。



『未婚当然時代 シングルたちの"絆"のゆくえん』

にらさわ あきこ 著
ポプラ社



『フランスのパパはあわてない』

リオネル・バイエス
ブノワ・ルゴエデック 著
CCCメディアハウス

絵本

■ 『ジャーニー 女の子とまほうのマーカー』

アロン・ベッカー 作
講談社



ニューヨークでベストセラーになった文字のない絵本。一人ぼっちの少女が不思議な赤いマーカーで扉を描くと、描いたものが実物になる世界への本物の扉になった。少女は自分自身が描くもので、世界を進んでいく。

コミックス

■ 『母になるのがおそろしい』

ヤマダ カナン 作
KADOKAWA



男性依存症の母をもち、義父からのわいせつ行為やネグレクトによって幼いころからトラウマを抱えてきた作者。その実体験が今リアルに苦しむ誰かの救いになることを願い、3年をかけた「自分で自分を癒すために描いた」コミックエッセイ。

DVD

■ 『何を怖れる』

松井 久子 監督 日本映画
2015年制作



70年代初頭に始まったリブ運動によって現代の女性をとりまく環境は大きく変わった。リブやフェミニズムの女たちの志とともに、彼女たちの生きてきた歴史と活動の軌跡を記録した貴重で価値あるドキュメンタリー映画。

貸出中の場合は予約ができます

★住所・電話番号が変わりました!

〒154-0004 世田谷区太子堂1-12-40 グレート王寿ビル3階

TEL 03-6450-8510 FAX 03-6450-8511

らぶらすホームページ <http://www.laplace-setagaya.net>

らぶらす
Facebook page

facebook



世田谷区立男女共同参画センター

らぶらす